

船舶事故等調査報告書

平成21年4月23日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第34号	
事故等名	貨物船第二津乃峰丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年12月26日08時00分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市家島町 西島	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年2月3日 神戸・地方事故調査官が海難報告書を入力し、2月5日船舶所有者から発生場所及び損傷状況を口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	貨物船 第二津乃峰丸 253トン	
船舶番号	130801	
船舶所有者等	有限会社福井海運建設	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	船尾船底に凹損及び推進器翼が曲損	
事故等の経過	本船は、兵庫県姫路市家島町西島の採石場において石材積込み中に風浪の影響を受けて船尾の錨が引け、船体が移動し、平成20年12月26日08時00分ごろ、浅所に乗り揚げた。 当時、天候は晴、西北西の風5.4m/s、潮候は上げ潮の中央期であった。	
分析	気象・海象の関与	あり
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、石材積込み作業中に風浪の影響を受けた際、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる
原因	本事故は、本船が、石材積込み作業中に風浪の影響を受けた際、操船を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	